



日本共産党 区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

2019年12月22日  
No. 320

# 安藤たい作ニュース

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索



twitter  
@andotaisaku

品川の高齢者あるある

他区へ行くのは便利、  
でも  
区内の移動は不便



## 区民運動で実現させ、現在検討進む

# 区民要望を反映したコミュニティバスを一日も早く



足立区で目撃したコミュニティバス (筆者撮影)

これまで議会に24本もの請願・陳情も出され、一昨年秋の区長選挙の争点となり、ついに導入が決まったコミュニティバス。現在、バス・鉄道会社や地域代表らで構成される検討会で検討されています。

**来年度以降に試行運転開始**

スケジュールでは、3月末までに試行運転ルートの候補を定め、来年度以降に試行運転を開始、その後評価・検証を行い、拡大・見直しを行うとされています。これまでアンケートや携帯電話による移動情報を元に検討されてきました

たが、運行ルートに地域のニーズをいかに反映するかは引き続き大きな課題です。

**自公は陳情を「不採択」も、区民の声が区と議会を動かす**

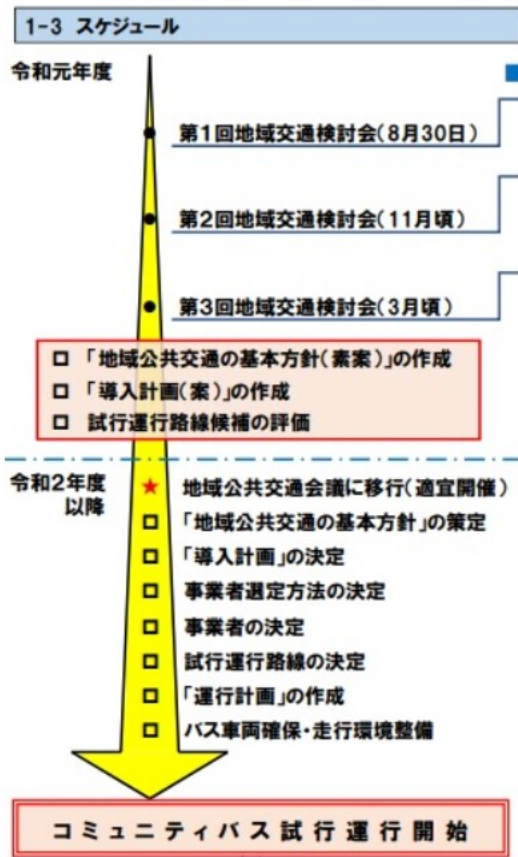
そんな中、11月の建設委員会に八潮、南大井、西品川・大崎、北品川、反田・上大崎などの地域から、区役所や文化センターなど公共施設、病院、商店街などへの運行を求める陳情5本が提出されました。自民・公明は、「現在検討会で検討されている」「委員会では一定の方向性は出さずべきではない」と不採択を主張。一方、共産、ネット、無所属の委員は「地域の切実な声が反映されている」「思いは取り上げるべき」と趣旨採択で一致。(裏面へ)

ニュースへのご感想  
をお寄せください

FAX 3778-3088  
taisakuando19740217@gmail.com

当ニュースをお住まいのまわりにポスティングして  
頂ける方を募集しています。ご連絡下さい!





区の地域交通検討会資料より

### 区内一斉防災訓練(三ツ木小)



風水害の頻発や、直近の関東圏での地震の発生等で、参加者の眼差しも真剣。校内設備点検時には活発な質問や意見が飛んでいました。プールの水をろ過する装置も倉庫に備えられていました。また、会場の三ツ木小では体育館への空調設備も整備完了していました。(2019/12/7)

結果は否決でしたが、4対3と拮抗。更に、区も質疑を通して、当初1ルートとしていた試行ルートを「複数ルートにするの」かも含めてこれから検討する」と発言するなど、区民要望が議会と区を動かしています。請願・陳情や検討会の傍聴など、引き続き地域の声を届けましょう。

## 活動報告 参加しました。

### 品川児童相談所の視察



品川の他、大田・目黒も管轄する都の施設です。社会全体に余裕が無くなり、子どもにしわ寄せがいく現代。日々命と人権守る仕事に歯を食いしばって取り組んでいる現場を実感。品川区も児相開設を目指していますが、人材育成が大きな課題。時期ありきでなく腰入れて取り組むべきです(2019/12/4)

日本共産党

毎月**第3火曜日**は  
午後6:30~8:30  
弁護士さんを迎えての  
**無料法律相談会**

会場) 安藤たい作事務所  
主催) 共産党品川地区委員会

次回は**1/21(火)**



生活、医療、介護、保育、住宅、マンション紛争、労働相談など、まずはお気軽にご相談ください

【安藤たい作事務所】

西品川3-16-3電話/Fax3491-3230

**相談はいつでもお気軽に。**

5742-6818(控室) または3491-3230(事務所) まで

**安藤たい作  
プロフィール**

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2019年~4期目へ。家族、妻・二女。